

# 磯辺小学校の ESD 活動

## <活動の概要>

本校では、教育目標「力いっぱいー進んで学ぶ子，仲よく助け合う子，たくましく元気な子ー」の下，ESDのテーマ「地域とともに磯辺を見つめ，学び，考えよう」を掲げ，実践を通して，コミュニケーション能力，課題解決・追究能力，情報発信能力の育成に努めている。具体的には，総合的な学習や生活科を中心に，地域の特色を柱に，①地域と関わる活動，②地域の福祉活動，③地域の歴史と文化にふれる活動に取り組んできた。

## ・活動の実際

### ① 地域と関わる活動

「行ってきます！」2年生の大きなあいさつが学校に響いた。子どもたちが心待ちにしていた校区探検の日。2年生は，生活科の授業で校区内の素敵な人「すまいるさん」を探す授業を行った。中華料理店「道」で，料理人の仕事を見学した。鶏肉をさばく様子を目の当たりにし，職人のすごさを実感した。また，畳店では，お店の人にインタビューしたり，畳の作り方を体験したりした。さらにカフェ・雑貨の店では，お客さんを温かく接する心配りに気づいた。子どもたちは，多くの地域の方から，素敵なお店を見せていただき，たくさんの「すまいるさん」がいることに気づいた。

学習のまとめとして，見つけてきた「すまいるさん」について，学級ごとにまとめ，「すまいるさん」を紹介する取り組みをした。



2年 校区探検

### ② 地域の福祉活動

5年生の総合的な学習「福祉 ハートフル磯辺」では，豊橋市社会福祉協議会の方々の指導の下，手話教室や車椅子体験，装具を着けた高齢者体験等をした。車いすで校内にある段差や狭い通路などを通る体験をしたことで，車いすを使用している人の気持ちや，押す側の人をの気持ちを，考えることができた。体験終了後に，気づいたことについてグループで話し合う際，講師の方がリードしてくださり，有意義な振り返りができた。活動を通して，子どもたちは，福祉への理解を深めることができた。

### ③ 地域の歴史と文化にふれる活動

1年生は，お年寄りから学ぶ昔遊びの会を行った。子どもたちは，グループに分かれて昔の遊び（けん玉，あや取り，コマ回し等）を教えていただいた。この体験の中で，話をしっかり聞いたり，遊びの楽しさを味わったり，わからないことを質問したりした。

4年生は，総合的な学習で，農家の方の指導の下，稲作体験をした。6月には，学校の田んぼでしろかきや田植えをし，その後，害虫駆除などの田の世話を調べる学習を行った。秋には鎌での稲刈りも体験した。農家の方に千歯こきや脱穀機の使い方を教えていただき，昔の脱穀の体験や唐箕を使って粳を選別する体験も行った。

本年度，創立150周年を迎え，創立記念式典を行うに当たり，その準備として，6年生の総合的な学習では「150年続く秘密を探る」に取り組んだ。学校の歴史を沿革史で調べたり，地域の古老や卒業生の方々の話を聞いたり，発祥の地とされる寺を見学したりした。調べてわかったことをまとめ，それをもとに劇のシナリオをつくり，学習発表会で発表した。